

令和6年度 学校評価
自己評価及び学校関係者評価

学校名	坂戸市立大家小学校
実施日	令和7年2月13日

○「自己評価」及び「学校関係者評価委員会評価」の欄には、A～Dを記入してください。

評価 A:よくできている B:概ねできている C:あまりできていない D:できていない

○「自己評価についての評価の説明及び学校の考え」の欄には、理由及び自己評価の結果をどのように受け止めているかを記入ください。

領域	NO	評価項目	自己評価	自己評価についての評価の説明及び学校の考え	学校関係者評価	学校関係者評価委員会の説明
組織・運営	1	学校は、特色ある学校づくりを目指し、組織的・計画的に取り組んでいる。	A	<p>○学校だよりやお話朝会で学校経営方針を伝えている。紙面等でも確認する等計画的な教育活動が実施できた。</p> <p>○学校北側の畑活用や保護者・地域との連携等、大家らしい教育活動ができた。職員も校務分掌の役割を果たし、各教科の指導計画を明確に、計画的な授業が実施できた。懇談会で大家小のきまりを説明した。</p> <p>○教育内容の重点化が図れていない。学校研究において具体的な方策がない。学びづくりは教職員の意識を高めないといけない。</p> <p>◆評価はAだが、改善点を検討し、新年度も学校経営方針を継続し、全教職員で「大家っ子」を育成する教育活動を進めていく。</p>	A	<p>○少人数の学校ならではの家族のような温かい学校づくりができています。畑を使った自然豊かな環境も素晴らしく、大家小だからできる教育が行われている。</p> <p>○他校には無い畑を使った地域・職員・家庭とのつながりを持ち、少数ながら非常に良い関係を保っていると思います。</p> <p>○地域の方々の協力を得て小規模小学校ならではの特色を活かした運営が行われており、豊かな心を育む教育になっている。</p>
	2	学校は、災害、事故やトラブルに対して、組織的に迅速に対応している。	A	<p>○安全主任を中心に、避難訓練を計画的に実施した。</p> <p>○管理職や安全主任を中心として組織的な対応ができている。校内研修で不審者対応研修を実施し、緊急時に備えることができています。</p> <p>○マニュアルが整備されていて学校組織として動けるようにしてある。「もしも…」を仮定して研修を充実する必要がある。</p> <p>◆来年度も安心安全な学校づくりの取り組みを継続していく。</p>	A	<p>○毎年行われている引渡訓練も良いと思う。毎朝、校門に教頭先生に立っていたら、児童や保護者はとても感謝している。安心して通学できていると感じる。</p> <p>○夏季休業中に学校組織として研修を行い、不審者対応もマニュアルに沿って研修を行ったとのことで安心です。</p> <p>○災害や不審者等の対策が徹底されていると感じる。</p>
	3	学校は、働き方改革を意識して、職員の勤務体制の改善を図っている。(市共通項目)	C	<p>○行事精選が不十分。地区市民体育祭は再考すべき。市内小学校の取組の実態も参考に通知票作成業務の負担軽減したい。残業時間を減らすため、細々とした業務・行事の準備が減るのが理想。</p> <p>○現状、本校は勤務時間外の残業が多い。管理職の配慮で業務精選しているが、授業準備・生徒指導等の学級・児童に関する業務が多岐に渡る。校務分掌の業務やそれに伴う出張・報告も多い。必要ではあるが公開授業等の研修も1年間を通して多い。</p> <p>○ノー残業デーは18時に必ず実施したい。</p> <p>○年休取得計画を立案、学年・ブロック等で平日にも休暇が取れるように調整したい。</p> <p>○保護者からの電話対応時間を決めたい。</p> <p>○会議での無駄な時間が多い。内容を精査すべき。</p> <p>○休暇取得しようにも人がいない。</p> <p>○ノー残業デーなどの設定は有効ではない。会議・仕事内容を計画的に行い、ノー残業デーを全体で行いたい。</p> <p>◆小規模校の為、業務過多になってしまうことは否めない。業務を精査し効率よく仕事ができるよう、改善できるように継続して取り組む。</p>	C	<p>○今年度、会議等で夜遅く学校へ行くことが月1回ほどあったが、毎回多くの先生方が学校に残って仕事をしていた。健康面を考えて、勤務時間の改善も必要と感じる。</p> <p>○留守電(録音でなく応答メッセージのみ)の導入とその対応を保護者に周知と依頼をするなどはいかがでしょうか。</p> <p>○少人数の学校の為、ノー残業デーや計画的に休めない・代わりが居ないというのが見えます。</p> <p>○昨今の働き方改革により、大家小学校においても柔軟な働き方が浸透してきていると感じます。</p> <p>○人材の確保が大切かと思えます。システムを作っても、それに対して働ける人を確保してほしいです。</p>
教育課程・学習	4	教員は、学力向上に向け、主体的・対話的で深い学びのある授業をしている。(市共通項目)	B	<p>○校内研修で他職員の授業実践を見て勉強になった。市教委推奨の「学びづくり」に積極的に取り組み、研修も1年通して行った。職員は熱心に教材研究・授業準備を行っている。</p> <p>○夏季休業中に学力調査の結果分析を行い学力向上に向け取り組んだ。○研究授業では、子ども主体的になる授業について学ぶことができた。</p> <p>○学校研究「学びづくり」をもう少し意図的・計画的に取り組むたい。共通理解や認識がされずに進んでいる。学力向上とともに連携して研究していく必要がある。学期・月ごとにブロックでの授業の振り返り・成果・課題等について共有する場を設定しないと研究の意味がない。</p> <p>○児童の共働の学びへの座席配置や授業展開など工夫して実践する様子があった。</p> <p>○授業改善を意識しているが、研修会の話合いや先行授業に参加したことがないので分からない。</p> <p>◆学校研究の方向性について職員全体で共通理解し計画的に進めるようにする。</p>	B	<p>○授業参観でもグループ学習をしている姿をよく拝見した。児童たちが手を挙げて発言する姿をよく見ることができた。</p> <p>○教員の改善しようとする姿勢は見られるが、一部の児童が理解できないまま、次の単元に進んでいる節が見られる。</p> <p>○「ばなし」の傾向とならないようにしていけばよいと思います。</p>
	5	教員は、豊かな心を育む授業の充実を図っている。	B	<p>○授業参観で道徳を授業公開し、保護者にも取組を周知した。道徳、生徒指導、人権教育の各主任が連携し指導の充実を図った。</p> <p>○いじめ防止について学校全体で取り組めた。来年度、道徳の時間の重点項目を定めたい。</p> <p>○いじめ防止強化月間は、各学年で「いじめは絶対にダメ」を意識づける授業や「命の大切さ」「いじめ防止」についての授業を行った。</p> <p>○個別指導、少人数指導は、あまりできていない。教職員が足りず、担任だけで取り組んでいることが殆どである。</p> <p>○計算ドリル3回実施の学習は回数減らし、豊かな心を育むための時間に割り振りしたい。</p> <p>◆改善点を検討しながら、新年度も全教職員で、心豊かな「大家っ子」を育成する教育活動を進めていく。</p>	A	<p>○5・6年生向けに今年度も「命の健康教育」をテーマにした講演があり、とても良い取組だと思う。活発で素晴らしいと思う。</p> <p>○公開授業で保護者にも道徳の授業の取組を知ってもらえるのは良いですね。いじめに関しては家庭の協力なくては出来ないことなので。</p> <p>○命の大切さやいじめ問題に関して、とても丁寧に授業を通じて子供たちに伝えていこうと思う。</p>
	6	児童生徒は、時と場に応じた態度をとることができ、意欲的に学校生活を送っている。	B	<p>○自級児童には、挨拶・返事、授業準備など繰り返し指導し、礼儀やきまりよい生活については改善してきた。学校全体として、進んで挨拶できる児童も増えてきている。賞状伝達朝会の返事や、言葉遣いには改善の余地があると思う。生徒指導・教育相談委員会でも出たが、寒い時期になると児童の挨拶の声が小さくなる傾向がある。来年度は改善したい。</p> <p>○クラスでは自分の意見をグループだけでなく、大勢の前で発表する機会を設け、自信をもって発表する力をつけさせたい。</p> <p>○外部の人(校内や社会科見学など)には元よく挨拶できる児童が多い。</p> <p>○外部の人に進んで挨拶ができない。畑や、立哨指導の保護者から意見が出る。</p> <p>○授業中の友達の話をも自分事として聞ける児童が少ない。</p> <p>◆生徒指導部・教育相談部を中心として、全職員で改善点を検討し、新年度も「大家っ子」を育成する教育活動を進めていく。</p>	B	<p>○旗当番で児童と登校することが多々あるが、挨拶がしっかりできている。</p> <p>○通学路でも挨拶があまりできていないようです。</p> <p>○コロナ禍を経て、外部の人との関わりが減ってしまった時期があり、挨拶、大人数の中での発言等出来なくなってしまうと感じました。</p> <p>○あいさつを進んでする子が多いように思う。</p>

領域	NO	評価項目	自己評価	自己評価についての評価の説明及び学校の考え	学校関係者評価	学校関係者評価委員会の説明
資質の向上	7	学校は、体罰や交通事故等の教職員事故や不祥事根絶のための研修や活動に積極的に取り組んでいる。 (市共通項目)	A	<p>○倫理確立委員会の開催や新聞掲載の教職員事故の周知等、事故防止への意識は高まっている。職員同士が児童・職員への関心を持ち、伝えあう雰囲気がある。</p> <p>○職員事故や不祥事防止についても職員全体で取り組んでいる。</p> <p>○児童のしたことなどについて、話しやすい職員室の雰囲気があってよい。</p> <p>○市内の小中学校の様子を聞くと、本校の職場はよいと感じる。教職員事故防止もそうだが、市内での共有することで、自分たちを見つめ直す機会に繋がると思う。お手本ではないが、風通しのよい職場とは何なのかが市内でもお手本となる学校に関して共有できると、何が原因なのかが把握できるのではないかと感じる。</p> <p>◆今後も「チーム大家」として、この雰囲気を大切に、職員全体で共通理解をし、進めていくようにする。</p>	A	<p>○保護者の相談に教職員が真摯に向き合い対応してくれる。</p> <p>○大家小の職員同士が話しやすい雰囲気など、とても良い環境で、是非、市内のお手本となってください。</p> <p>○雰囲気の良い職場づくりに向けた取組が行われている。</p>
	8	本校の教員は、児童生徒一人一人を認め大切に接する態度で接している。 (市共通項目)	A	<p>○全職員で児童の特性を共通理解し、適切な支援・指導をするべく配慮している。</p> <p>○児童の人権を大切に指導している。児童が抱える生活上の困りごとに対しては個別に丁寧に対応している。生徒指導主任を中心に「なかまアンケート」を実施し、子供たちの困りごとには適宜対応している。</p> <p>○一人の児童に対しても、多数の職員が積極的に関わる雰囲気がある。</p> <p>○叱らない教職員が増えている。間違った行動に対し、子供たちに考えさせることや伝える必要は必ずある。もちろん、子供たちの話を傾聴したり受容したりすることを忘れないことを前提にしなければいけない。</p> <p>◆引き続き生徒指導部・教育相談部を中心として、全職員で児童一人一人を大切に「大家っ子」の育成をする教育活動を進めていく。</p>	A	<p>○子ども達から、先生方の指導の中で乱暴な言葉があると聞く。指導・改善を希望する。</p> <p>○困りごとのある児童について共通理解をされているとの事で安心しています。</p> <p>○体罰はないが、子どもに対して威圧的な態度や言葉が時々見受けられる。また、学校で起きたトラブルに関して親に伝えてくださる先生とそうでない先生がいる。</p>
学習環境	9	学校は、特別支援教育体制の充実を図っている。 (市共通項目)	B	<p>○就学支援委員会の開催により、児童への適切な支援を行うことができている。特別支援学級の児童が、学級でどのような活動をして交流に来ているのか見えにくい。児童の学習活動など情報が交流級・支援級双方向にやりとりできると、よりよい支援につながると思う。</p> <p>○夏季休業中に特別支援の研修を行っており、就学支援委員会を定期的に開いて情報の共有を行っている。</p> <p>○わかば学級と通常学級の壁がなく、通常学級との交流が多い。</p> <p>○休み時間のクラスレクやお楽しみ会など、一緒に楽しく遊んでいる。</p> <p>○特別支援教育職員研修は毎年、随時、やったほうがよいと感じる。</p> <p>◆改善点を検討しながら、引き続き全職員で一人一人に寄り添った温かい教育活動を進めていく。</p>	A	<p>○子どもから、先生方がよく研修に行かれていとお聞きする。グラウンドでは、わかば学級と通常学級の壁はなく、楽しく遊んでいる姿を見える。</p> <p>○通常学級への交流時に必ず先生が同行され、特性のある児童との関わり方を通常学級の子ども達も学べ、壁を感じる事がなかったです。</p> <p>○特別支援学級の子と通常学級の子が、みんな分け隔てなく仲良くできているところを見ると交流等工夫されていることが窺える。</p> <p>○特別支援教育は担当される職員の方も大変だと思いますが、研修を開き、その方向性を開示してはどうか。</p>
	10	学校は、安心安全で機能的な教育環境整備に努めている。	A	<p>○養護教諭による清掃用具点検や、安全主任主導の安全点検などを行っている。また、掲示物も頻りに更新され、剥がれや破れに気づき次第直す意識が職員全員にあるので、掲示物が多くても規律ある学校環境の雰囲気を保つことができている。</p> <p>○清掃用具はもう少し見直して、新しいものに変えてほしい。壊れかけのちりとり等をいまだに使用している。</p> <p>○掲示物は期間が過ぎているものが貼ってあるため、自分でも気づいたら剥がしていく。</p> <p>○本校教職員は、清掃や点検をよくできていると感じる。安全点検をきっかけに校内の安全環境の整備を行っている。</p> <p>◆来年度も、より安心で安全な学校づくりを全職員で取り組んでいく。</p>	A	<p>○行事で学校を訪問することが多かったが、とても良く清掃されている。掃除の時間も分担がしっかりされていて、とても素晴らしい。</p> <p>○特に除草に関しては、大きな成果。とても改善された。</p> <p>○資源回収は無理でしょうか？特別会計から捻出されれば多少用具の買い足しが可能になるのでは？</p> <p>○定期的に何かを新調・修繕し、子ども達が過ごしやすい環境づくりがされていると思う。</p>
家庭・地域との連携	11	学校は開かれた学校づくりを目指し、家庭・地域社会に積極的に情報提供を行っている。	A	<p>○保護者にメールや配付物等で周知している。保護者も学校からのお知らせをよく確認し、把握されている。保護者から「詳しく知らせてもらいたい」と言われることも多いため、継続したい。</p> <p>○保護者宛メールや学校だより・学年だより、行事のお知らせ、授業参観・懇談会など地域、保護者の方に対して開かれた学校づくりを行っている。すぐるを導入し、保護者との連携ができています。</p> <p>○HPの定期的な更新をしたい。</p> <p>○坂戸市内の学校に更新のパラつきが見られる。情報公開も重要だが、更新しすぎもどうかと思うので最低限更新すべきものは市内統一できないか。(①学校だより、②年間計画、③学校評価)</p> <p>◆保護者・地域の声を傾聴し改善点を検討しながらよりよい教育活動を進めていく。</p>	A	<p>○今年度から始まった「すぐる」は、とても多くの情報を得ることができ、良いと思う。地域と密着できていると思う。</p> <p>○保護者からの改善要求に対し、適切に対応されている(服装・髪の毛等の協力要請をしている)。</p> <p>○ホームページに関しては、年間行事予定と大家小だより程度にし、負担軽減の方向で。</p> <p>○「すぐる」の導入もあり、急な情報もすぐに見れるので良い。</p> <p>○保護者アンケートの結果等、しっかり公開できていると思う。</p>
	12	学校は、積極的に地域の人材を教育活動に活用し、家庭・地域と連携し子どもの問題解決を図っている。	A	<p>○出前授業や、畑・図書ボランティアなど授業や活動での人材活用が活発である。町探検やタブレットの授業等で保護者に学習活動の協力を得た。</p> <p>○畑応援団や読書支援ボランティアなど地域の方々と連携し、地域ぐるみでの教育活動が行えている。また、不登校傾向の児童とその家庭に寄り添った支援を行い、各機関につなげている。</p> <p>○毎月仲間アンケートを実施し、子供たちの悩みを把握、いじめも未然防止に努めている。生徒指導会議で全校児童の状況を全教員で把握するようにしている。</p> <p>◆引き続き、保護者・地域・関係機関との連携を強めながら、「大家っ子」の育成に取り組む。</p>	A	<p>○持久走大会、運動会、収穫祭と多くの保護者がサポートし、家庭・地域と連携して取り組んでいる。</p> <p>○地域交流センターと共催している「市民体育祭」について引き続き学校行事としての協力を願いたい。</p> <p>○地域と連携して子ども達の見守り等徹底して取り組んでいると感じる。</p>
小中一貫教育	13	学校は、小中一貫教育の視点にたった教育活動を推進している。	B	<p>○6年担任や生徒指導では情報交換等での接点が多いが、就学に関わりのない学年は連携している実感が少ない。スタディーデーの取り組みが中学校でどの程度徹底されているか、また、小学校でどの程度呼びかけるべきかが不透明。職場体験実習が再開となり、中学生が小学校に来るのはよい。</p> <p>○スタディーウィークが活用できていない。</p> <p>○本校は小学校も2つ、中学校も2つに分かれるので大変だが、不登校等も含め、もう少し小中連携が必要。</p> <p>○中学校の生徒指導上の約束を参考にしながら、小学校の生活に合った約束を決めて指導に当たっている。</p> <p>◆若宮中・浅羽野中との連携を強化し、義務教育9年間を意識した教育活動を進められるように取り組む。</p>	B	<p>○小中の連携が取れていないと感じる。体験授業など色々なイベントがあり、とても良いと思う。</p> <p>○中学校区3校で9年間どのような児童生徒を育てていくか明確にやっていたらよい。校則(きまり)についても、同一歩調が必要かも。</p> <p>○中学校への壁を感じる子どものために、職場体験に来る生徒が「何か」指導できるのは良いアイデアだと思う。</p> <p>○小中連絡会も不登校児等の擦り合わせでクラス編成にも役立ちそう。</p> <p>○9年間を見通した小中一貫教育についてまだまだ保護者の間で浸透していないし、中学との連携はあまり感じられない。</p> <p>○生徒が実際に中学校との連携に参加はしているのでしょうか。</p>